

勁草塾沖縄事務所(斎藤勁代表理事)と琉球新報社は、講演会「都道府県幸福度ランクイングから見る沖縄」を開催します。地域の幸福に資する客観的な指標を定め評価した「都道府県幸福度ランクイング」から沖縄県を分析し、より幸福な地域づくりを考えます。

幸福度ランクイングから見る沖縄

講演会16日、新報ホール

【日時】12月16日(水)午後6時半～8時

【母しふる】inawa@keisoujuku.jp

【会場】琉球新報ホール(那覇市泉崎1の10の3)

p あだなハトクベ〇〇〇

【講師】松岡斎日本総合研究所理事長

(033-1) 5001-740

【資料代】500円(税込)

主催 勁草塾沖縄事務所、琉球新報社

後援 沖縄県、連合沖縄、寺島文庫

開場時間：会場から約1時間半
チケット販売URL：<https://www.pscptv.sav.eurookinawa>



松岡斎

琉球新報社

沖縄の幸福度 全国45位

正規雇用、待機児童率は47位

日本総合研究所(松岡理事長)がこのほどまとめた「2020年版都道府県幸福度ランキング」で、沖縄県は総合45位となつた。幸福度ランクイングで、沖縄県は総合45位となつた。

合計特殊出生率や、外国人宿泊者数は全国1位、人口増加率は2位と上位にあるものの、1人当たり県民所得や正規雇用者比率、待機児童率は最下位の47位で、「仕事」の分野で低迷していることが浮き彫りになつた。

幸福度ランキングは、地域の幸福に資すると考える指標を同研究所が分析し、12年から2年に1度、発表している。

沖縄県は12年の47位から下位ながらわずかに上昇した。特に海外渡航者率や留学生率が増加したことから文化分野が45位から21位に上がつた。同研究所は「異文化交流が一層進んでいる」と分析している。

完全失業率、高齢者有業率、大卒者進路未定者率などが最も下位で、12年に比べても進展がみられない。

同研究所は「上位で推移する事業所新設率(2位)や、国際領域の強みを生かし、増え続ける人口と地理的な制約のもと、持続可能な社会システムの構築が強く求められている」と結論づけている。

総合1位は福井県で、若者や女性を含めた雇用環境

の良さで仕事分野が1位、学力や子どもの運動能力など教育分野も1位だった。2位は富山県、3位は東京都だつた。

沖縄の幸福度 全国45位

地域の長短所 知る材料に

講演会「2020年版都道府県幸福度ランキングから見る沖縄」(主催・勁草塾沖縄事務所、琉球新報社)が16日午後6時半、琉球新報ホールで開かれる。都道府県幸福度ランキングをまとめているシンクタンク日本総合研究所の松岡斎理事長が講師を務める。講演会を前に松岡理事長に聞いた。(聞き手 問山栄恵)

クとして客観的なデータを基に科学的に分析し、幸福を考えるための判断材料を提供している

「2012年から今回で5回目、本にしてまとめている。時

系列で比較できるようになつて

おり、何が他府県より勝つてい

るのか、どういう課題があるの

か、県の特徴が見えてくる」

—都道府県別に幸福度をラン

キングする意義は。

「国の創生には、地域が活性化するといふが重要だ。シンクタン

まつおか・ひとし 1955年、徳島県生まれ。中央大学法学部、マラヤ大学大学院公共政策研究科(マレーシア)を卒業。日本米のシンクタンクで研究員を務め、93年に日本総合研究所に入所。2018年から同研究所理事長。



日本総合研究所・松岡理事長に聞く

康』『文化』『仕事』『生活』『教育』の5つの分野。5分野に10の領域があり、50の指標を用いています。ランディングは1年おきに公表しており、基本のもの以外に毎回5つ追加し、20年用いている。ランディングは1年

—指標に米軍基地に関するものがない。

「基地を入れると、非常に政

治色が強くなる。米軍基地の7

割が沖縄に集中する中、数字が

突出してしまい、大きく順位が

変わってしまう。全体像が見え

にくくなる。特異な例は避け

ている」

—講演で県民に伝えたいこと

を示している。出生率、スポー

ツの活動時間、外国人宿泊者数

は全国1位だ。一方で『仕事』

ではなく、指標は関連している。

「75の指標一つ一つを見るの

ではなく、指標は関連している。

幸福度ランキングで重要なのは、順位そのものではなく、そ